

平成29年度第1回入札監視委員会議事概要

開催日時及び場所	平成29年10月13日(金) 海上保安庁会議室(11階)	
委員	委員長 尾花 真理子 :弁護士 委員 郷田 桃代 :東京理科大学工学部教授 委員 堀江 正之 :日本大学商学部教授	
抽出案件		<備考>
工事	1件	委員会開催にあたり 委員長に 尾花 真理子 委員 を選任した。
(小計)一般競争	1件	
公募型及び工事希望型指名競争	-	
指名競争	-	
随意契約	0件	
建設コンサルタント業務等	0件	
物品又は役務等	3件	
合 計	4件	
	意見・質問	回 答
委員からの意見・質問、それに対する海上保安庁の回答等	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	な し	

別 紙

委 員	海 上 保 安 庁
<p>1. 入札・契約手続の運用状況及び指名停止運用状況並びに入札結果等 意見等なし</p>	
<p>2. 抽出事案の審議 <役務：一般競争契約> 「学内情報処理システムファイアウォール設定作業」(大学校)</p> <p>今回契約した業者は、システム本体の設計に何らかの形で関わっている業者になるのか。</p> <p>情報処理システムの契約においては、他者が提供する同種の製品への乗り換えが困難になるベンダーロックインの状態となると疑義を持たれやすいので、難しい問題だがその観点も持つと良い。</p>	<p>システム本体の設計作業を行い、また現在までの保守契約を締結している業者である。</p>
<p><買入：一般競争契約> 「A重油（境港）買入」（第八管区）</p> <p>入札価格が大きく下がった要因としては就役した新巡視船「おき」が旧巡視船「おき」より大きいという突発的事情によるものという理解で良いか。</p> <p>広く等級を拡大し結果、競争が働いたという点は評価したい。</p>	<p>価格の決定には多様な要因が絡んでおり、一概に言うことは出来ないが聞き取りによると、そういった事情で一度の給油量が増えコストダウンが見込めるのではと業者が考えたことによるようである。</p>

<p><工事：一般競争契約> <大丸磯灯台ほか1件改良改修工事>（第一管区）</p> <p>1者応札の案件だが、札幌などに所在する道内他社は参入可能なのか。</p> <p>今後の対応策として挙げてもらった内容をそのまま行って頂ければと考える。また地元の中小企業に配慮し、いたずらに等級を拡大しないという観点は非常に良い。</p>	<p>全道内から応札可能である。</p>
<p><製造：一般競争契約> <海上保安庁パンフレット（和文）123,000部ほか1点印刷製本>（本庁）</p> <p>印刷業務であれば多数の応札があってもおかしくないが、なぜ1者応札だったのか。</p> <p>英文パンフレット作成のための翻訳業務が含まれているが、この部分を切り離すことで競争性を高められないかという点についても検討して見ていただきたい。</p> <p>また、公告を積極的に探さないであろう中小印刷業者は、ホームページや掲示板には通常辿りつかないと思われるので、何かほかのやり方もあればよい。</p>	<p>当初は3者が参加の意思を示していたが、結果として1者による応札となった。最新の情報を反映するため契約時期が年度末にならざるを得ないという面はある。</p>
<p>審議の結果</p>	
<p>入札・契約手続きは適切に行われている。</p> <p>なお、情報処理システムの契約においては客観的に価格等の適正性を担保することを引き続き留意していただきたい。</p> <p>また、パンフレットの印刷業務に翻訳業務が含まれている場合には、分けて契約することも一考であるので留意していただきたい。</p>	